

# ほとけの混和会だより

平成二十五年六月  
東光院  
仏の混和会  
第97号

ジャガイモの収穫祭、ご参加ありがとうございました。

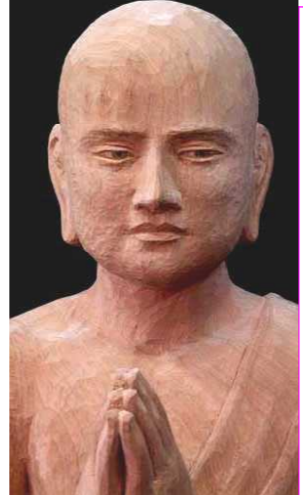


六月二日(日曜日)恒例のジャガイモの収穫祭を執り行いました。関係者を合わせて約百名の参加を頂きました。大勢のご参加誠に有り難く心より御礼申し上げます。ここ数年はつきりした原因は解らないのですが、腐敗したジャガイモが多く出て来る

ように成って参りました。そこで、腐敗の原因と対策を佐倉にある農業指導所に訪ねた所、最近の豪雨が原因で梅雨入り前、早めに収穫出来る品種に変えたら良いと指導を受け、先生の「とよしろ」と言う品種に変えて見ました。すると大きな芋が沢山収穫出来て腐敗した芋は、ほとんど有りませんでした。しかし、この「とよしろ」と言う品種は完全に熟し切らないと、食べた時にえぐみが残る事が判明しました。

毎年、皆さんに少しでも楽しく収穫して頂けるよう試行錯誤するのですが、天候に左右される農作業は日取りの設定が大変難しく、結果的に、ご参加頂いた皆様には不愉快な思いを抱かしてしまいました。心よりお詫び申し上げます。

様々なご縁、様々な出会い、ありがとうございました。



智慧第一、舍利弗尊者

般若心経の中に登場する舍利子は実在された人物です。シャーリープトラとか舍利弗とも呼ばれており、当初バラモン教団の統率者でした。後に、釈尊の弟子と成り、釈尊教団の発展に貢献し大きな功績を残しました。しかし出家の道を選んだ舍利子は、教団の定めた戒律や教えに執着して自ら迷いを作ってしまったのです。

ブツダの教えは時と環境に順応し常に進化している

その当時の釈尊の教えは、迷いと苦しみから逃れる方法として、俗世の執着心を捨てる出家の道を説いておりました。己の迷いや苦しみは、出家修行によって自ら解決して行く、自己救済の教えだったのです。一般の信者さんは、出家した人々の神々しい姿を見て帰依して行かれたのです。その後、数百年の時を得て、

出家にとられれ事無く、一般社会に身を置きながらブツダの御心を会得し、自己の救済より、他の救済によって眞の幸が得られると説く大乘仏教へと進化して行きました。その大乘仏教の教えに、「般若心経」が有ります。

## 般若波羅蜜多心経



ネーネー お坊さん 般若心経には何を書いて有るの？般若心経をお唱えしてどのような御利益が得られるの？



そうじゃな、このお経は、仏教の哲学が全てこの短いお経に収められていてね。専門的に解説する事は大変難しいのじゃが、一言で言うとお坊さん、一言でいけませんよ、何事にもとらわれてはいけませんよ、

ぎ先である横浜とか、埼玉県の狭山市、千葉県の浦安、様々な地域からご参加を頂きました。その中には、この日初めてお会いする人で、皆さんに取り立てのジャガイモ食べて頂くこと、朝七時から来て、ジャガイモを調理して下さる人も居ました。様々なご縁の元に、各地よりお集まり頂き、人と人、共に慈愛心の絆を築く事が出来ました。誠に有り難い事で御座います。今後、このご縁が大きな安心に導かれるよう勤めて参りたいと存じます。

釈尊は、物事は縁によって生じると説かれました。

ある日、アッサジと言うお釈迦様のお弟子さんが町で托鉢をしておられました。そのすがすがしい姿を舍利子が見て、舍利子はアッサジに教えを請いました。

舍利子は、当初は他宗の統率者だったが、アッサジとの出会いによって、後に釈尊の弟子と成ります

「貴方のお師匠様はどなたですか？どのような教えを説いておられるのですか？」

いくら、己の心に執着し、とらわれてみても、その価値観は時と場所によってめまぐるしく変貌して行きますよ。全て無です。空なのです。物体のないものなのです。物事に執着し、とらわれる己の心は、己自身を縛り身動きとれなくなると、大きな苦しみを招きますよ。何事にも、執着しない、とらわれない広い心で会得出来る。他の幸を願う心が抱け眞の幸が得られますよ。と言うような事がお坊さんで荒了寛さんが次のように言っていましたよ。

苦しいが 幸しい  
心くらく 不辛くも  
苦しいで その人の  
心による  
のなか

己の心の持ち方によって、苦しみが苦しみに増え、亡くなるのじゃよ、不幸と思われている事も、ありのままに受け入れる、とらわれない心が得られれば幸いに転じるのじゃ。それでも、どうにもならない事は、ギャティギャティハーラギャティボーディソハカ般若心経と唱えて、仏さんにお任せするのじゃ、仏様が君たちの願いを、しっかりと受け止めて、ちゃんと救って下さるよ。

## お盆参りのご案内

今年もお盆の季節が近づいて参りました。7月の地域と、8月の地域、合わせてご案内申し上げます。もし不都合が御座いましたなら、早めに連絡頂きますようお願い申し上げます。

◎お盆参りのご案内  
様宅には 月 日 午前 午後 時 分頃  
お参りさせていただきます。  
お盆の法要は、8月16日午前11時と、8月22日午後2時です。  
後日、改めてご案内申し上げます。お問い合わせは、TEL 0476-46-2471